



※入口と出口が異なりますので、ご注意ください。

東急ドエルアルス鷺沼ネクステージ
駐車設備

三菱タワーパーク

操作要領説明書

安全にお使いいただくために

- ・ 本製品をお使いになる前には必ず本運転操作要領書をお読みください。
- ・ ご利用上、ご不明な点がある場合、必ず本要領書にてご確認頂くか、サービスセンターまでお問合せください。
(本要領書はいつでも確認できる場所に保管ください。)
- ・ お客様や他の人々へ危害を加えたり、財産の損害を与えたりする事を未然に防止する為に本要領書では、操作運用上、注意表示や危険表示を明示しています。内容を良くご理解の上、本要領書をお読みください。

三菱重工メカトロシステムズ株式会社

ご利用者様用

(月極利用者)

改正来歴

改正 番号	改正日	改正内容	改訂者		
			担当	審査	承認
	H26.9.5	本設備用として新規に作成	(町田)	(吉田)	(吉田)

用語説明

用語	意味
管理者	設備の管理運営を委ねられている方。 (操作者を兼ねる場合があります)
操作者	操作教育を受けていない利用者(一般時間貸し利用者など)に代わり、設備を操作する方。
利用者	設備を利用する不特定多数の方々。 原則として操作教育を受けていない。(一般時間貸し利用者など)
サービスセンター	保守・点検作業の依頼先。
操作教育	メーカーの定める操作に関する知識や諸注意を説明する講義。 *操作に関する知識とは、本文中に記載されている下記の内容を示します。 (1) 重要事項のお知らせ(運転操作要領書熟読のお願い) (2) 事故防止のためのご注意(厳守・禁止事項) (3) 設備概要と警告表示 (4) 運転操作方法(含む注意事項) (5) 異常発生時の対応方法 (6) 緊急連絡先について

重要事項のお知らせ

- 本設備は、限られた敷地スペースを有効に活用する大収容型の駐車場です。運転の迅速化と操作の容易化を図るため、入出庫運転が高速化・自動化されています。本説明書に説明されていない通常以外の操作は行わないでください。また、安全に対してはいつでも注意が必要となります。
- 傷害を軽減するために、関連する国および地方行政機関の法令や規則を守ってください。(各都道府県、又は各市町村の条例など)
- 三菱重工メカトロシステムズ株式会社は、本設備自体に潜在する危険、ヒューマンエラー等、人に起因する危険および設備が使用される環境条件による危険をすべて予見することはできません。従って本設備の操作を行う場合は、この取扱説明書に記載されている事項だけでなく、一般に求められる安全対策の配慮も必要です。
- 事故の発生を避けるため、本来の使用目的以外の使用やこの取扱説明書に書かれていない操作は絶対に行わないでください。
- この取扱説明書は、適切な操作を行うために、常に携帯するか、いつでも閲覧可能な場所に保管してください。
- この取扱説明書をよく読み理解するまで、設備の操作は、行わないでください。
- 本設備の運転操作および運転操作指導は、当社が規定している教育を受講した人が行ってください。また、本教育を受講した管理者は、操作者に対しても必ず運転操作教育を実施してください。
- この取扱説明書は日本語を母国語とする人を対象にして作成しています。日本語を母国語としない人が本設備を操作する場合は、利用者に対して操作説明、安全指導を徹底してください。更に利用者の母国語で警告ラベル記載文言に相当する文言を記載して貼付けしてください。
- この取扱説明書は三菱重工メカトロシステムズ株式会社が著作権を有し、すべての権利は留保されます。この取扱説明書の全体もしくは部分的に、三菱重工メカトロシステムズ株式会社への事前の文書による同意なしに複写、コピー、翻訳してはなりません。また、読取りのできるいかなる電子装置や機械にも転写してはなりません。

- この取扱説明書で使用している図は図解の目的上、一部省略している部分があります。
- この取扱説明書の記載に変更があった場合は、三菱重工メカトロシステムズ株式会社より変更版を送付します。
- 設備を転売された際には、必ず三菱重工メカトロシステムズ株式会社に連絡してください。新たに所有された方と保証契約、保守契約などを確認する必要があります。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにサービスセンターにご注文ください。
- さらに詳しい情報を必要としたり、質問等があったりする場合はサービスセンターに連絡してください。

操作者の資格

- 本設備は、資格のある人以外は絶対に操作しないでください。
- 操作者は、本設備の操作を熟知した人（操作教育受講者）とします。
- 操作者は、以下の条件を有した人を管理者が任命する事とします。

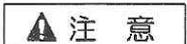
管理者は、教育記録を作成し保管願います。

- a. 本設備の管理者が行う操作教育を受け、適任と認められた者。
(教育内容は三菱重工メカトロシステムズ株式会社が作成した教育内容と同等以上)
 - b. 健康状態のよい人
- 本設備の操作前には安全確保のため、操作者の方は安全に関する注意事項（安全マニュアル）を事前に確認しておいてください。

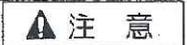
安全の表記

安全に正しくお使いいただくために

本設備を安全に正しくご使用いただくために、この取扱説明書は安全表記が記述されています。この取扱説明書を保管して、必要に応じて参照してください。

安全警告記号	意味
 危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を示します。
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負ったり、機械、車両の破損に至ったりする可能性が想定される場合を示します。

安全上のご注意

 危険	
<p>煙が出たり、変なにおいがしたり、変な音がしたりなど、異常状態のまま使用しないでください。設備破損、または、感電・火災の原因となる場合があります。設備に異常を感じた場合、操作されない様に処置（緊急停止ボタンを押したり、張り紙をしたりする等）をし、速やかにサービスセンターまで連絡してください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。</p>	
<p>機械や各種制御盤の分解や改造はしないでください。 装置の破損、またはけが、感電、火災の原因となる場合があります。</p>	
<p>次に示す物は場内に持ち込まないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人体に影響を及ぼす化学物質 ・揮発性の高い物 ・爆発する恐れのある物 ・燃えやすい物 <p>装置の破損、火災やその他の死傷事故の原因となります。</p>	
 注意	
<p>不用意に緊急停止釦を使用しないでください。 設備の品質を損なう場合があります。</p>	
<p>小さなお子様だけで設備内およびその周辺に入る事の無いようにしてください。 思わぬ事故に遭遇される場合があります。</p>	
<p>設備やその周辺に本設備と関係の無い物を置き忘れたりしないでください。 設備の稼動に支障をきたす場合があります。</p>	

目 次

改正来歴	i
用語説明	ii
重要事項のお知らせ	iii
操作者の資格	v
安全の表記	vi
目次	vii

1. 安全	1-1
1.1 厳守事項・禁止事項	1-1
1.2 緊急時における対処	1-2
1.2.1 場内に人がいるにも関わらず設備が動作した場合	1-2
1.2.2 場内に閉じ込められた場合	1-2
1.2.3 地震が発生した場合	1-2
1.2.4 火災が発生した場合	1-3
1.2.5 冠水・浸水した場合	1-3
2. 仕様要目	2-1
2.1 設備仕様	2-1
2.2 収容車最大寸法、最大重量	2-2

3. 運転操作の説明	3-1
3.1 操作盤各部の名前と働き	3-1
3.2 車入出庫時の注意事項	3-2
3.2.1 車を入庫させる場合	3-2
3.2.2 車を出庫させる場合	3-4
3.3 ディスプレイ表示内容の説明	3-5
3.4 パレット番号入力 操作手順	3-6
3.4.1 入庫操作	3-6
3.4.2 出庫操作	3-8
3.5 暗証番号入力 操作手順	3-10
3.5.1 入庫操作	3-10
3.5.2 出庫操作	3-12
3.6 パレット番号入力と暗証番号入力併用 操作手順	3-14
3.6.1 入出庫操作	3-14
3.7 出庫後の空パレットへの乗入れについて	3-15
3.7.1 出庫後の空パレットへ乗入れた場合	3-15
3.8 予約について	3-16
3.8.1 予約の方法	3-16
3.8.2 予約のキャンセル	3-16
3.9 途中停止機能について(「パレット番号入力操作」のみ有効)	3-17
3.10 非常事態時の対応	3-18
3.10.1 緊急停止	3-18
3.10.2 場内に閉じ込められた場合	3-18
3.11 故障発生時の対処	3-19
付図:三菱立体駐車場緊急連絡網	付-1

1. 安全

1. 1 厳守事項・禁止事項

厳守事項

- 定められた安全注意や操作に従ってください。従わない場合は、人命に危険が及んだり、けがをしたり、また、本設備や車両を破損する恐れがあります。
- 設備に異常を感じた時は、サービスセンターへ連絡してください。
- 車両で場内に入るとき及び場外に出るときは必ず徐行運転してください。
- 本設備の操作中は、操作盤から離れないでください。
- 荷物等の積み降ろしは場外で行ってください。

禁止事項

- 安全装置は絶対に取り外さないでください。
- 安全装置のセンサやリミットスイッチにテープ等を貼り、機能を無効にするようなことは絶対にしないでください。
- 場内の機器や制御盤等には触らないでください。
- 場内に火気を持ち込まないでください。
- 場内で車両整備や洗車などは行わないでください。
- 場内で車の出し入れに直接関係ない場所には立ち入らないでください。
- 場内に危険物を持ち込んだり、道具・備品等を置いたりしないでください。
- 場内に空き缶やごみを捨てないでください。
- パレットには車両以外のものを置かないでください。

1. 2 緊急時における対処

非常時として次に挙げる状態が想定されます。万が一非常時に遭遇された場合には、各項の内容に従い適切な行動をお取りくださるようお願い致します。又、速やかにサービスセンターまで連絡して頂きます様、よろしく申し上げます。

1. 2. 1 場内に人がいるにも関わらず設備が動作した場合

車両の出し入れ途中、又は場内に人がいるにも関わらず設備が動作した場合、次の対処を行ってください。(場内：入口扉・出口扉の内側、立体駐車場設備内乗降室)

- 最寄りあるいは目に見えている「緊急停止」ボタンを押して、本設備を停止させてください。
- 入口扉・出口扉あるいは非常脱出扉を開けて設備の外へ避難してください。
- 車内に人がいるうちに機械が動き出した場合、車のドアは決して開けないでください。あわてて車のドアを開けると被害が拡大する場合があります。この時は、車のクラクション等で場外にいる人に助けを求めてください。特に機械が循環中に車のドアを開けると重大事故になります。
- 操作盤に故障が表示された場合、速やかにサービスセンターに連絡してください。

1. 2. 2 場内に閉じ込められた場合

場内に閉じこめられた場合は、次のいずれかの方法で場外に出てください。いずれの場合も足元に十分注意の上、場外へ出てください。また、操作盤に故障が表示された場合、速やかにサービスセンターへ連絡ください。

(1) 入口扉または出口扉から場外へ出てください

- 入口扉または出口扉脇にある扉開用押しボタンを押し、扉が開いたら、場外へ出てください。

(2) 非常脱出扉から場外へ出てください

- 避難口誘導灯で示されている非常脱出扉を開け、場外へ出てください。

1. 2. 3 地震が発生した場合

地震発生直後、地震による災害防止のため、次の対処を行って二次災害の防止につとめてください。また、駐車場管理責任者の方に連絡をしてください。

- 入口扉及び出口扉が開いて、車両出し入れ中に地震が発生した時、立体駐車場内、または車内に人がいる場合、急いで直ちに場外へ退出させてください。地震の規模によっては、格納されている車両等が落下する恐れがあります。
- 地震が収まった後、震度が4以下であれば、駐車場の運転を続行できます。ただし、操作盤の画面表示に故障発生が表示されている場合や、動かし始めて故障発生が表示された場合、大きな音などの異音が発生した場合、必ずサービスセンターへ連絡してください。
- 震度5以上の地震、又は同等レベルの地震が発生した時は、駐車場設備の点検が必要ですので、故障発生表示が出ていない場合でも必ずサービスセンターへ連絡してください。なお、周辺の駐車場でも状況が同じ為、サービス員の到着に時間を要する場合がありますのでご了承願います。

(注意) 震度については気象庁発表の情報でご確認ください。また上記、震度はあくまでも目安です。震度4以下の場合でも、異音がしたり、状況に異変があったり、場内に落下物があったりする場合はサービスセンターへ連絡してください。

1. 2. 4 火災が発生した場合

火災発生時、次の対処を行って二次災害の防止につとめてください。
また、駐車場管理責任者の方に連絡をしてください。

- パレット動作中の場合は、ただちに「緊急停止」ボタンを押して運転を停止します。
- 場内に人がいる場合は、ただちに場外へ退出させます。
- 消火装置操作盤の扉を開けます。
これにより、音声による退避放送が始まります。
- 場内に人がいないことを確認します。
- 消火装置操作盤の起動スイッチを押します。約30秒後に消火ガスが場内に放出されます。
消火ガスが二酸化炭素の場合、吸い込むと死に至る場合があります。
(注意) 間違えて起動スイッチを押した場合は、消火装置操作盤の非常停止スイッチを押してください。ガス放出前であれば、装置を停止することが出来ます。
- 入口扉及び出口扉が閉まり、場内にガスが放出され消火します。
- 消防署 (TEL: 119) 及びサービスセンターに連絡をしてください。
- 消防隊到着後は消防隊の指示に従ってください。(むやみに扉を開けると危険です。)

1. 2. 5 冠水・浸水した場合

本設備が冠水あるいは浸水した場合、次の対処方法を行ってください。

- 操作盤の「緊急停止」ボタンを押して、本設備の運転を停止してください。
- サービスセンターに連絡してください。
- 決して操作しないでください。冠水だけでは故障とはならない場合があります。その時は入出庫の操作は可能ですが、もし操作すると、被害が拡大します。

2. 仕様要目

2.1 設備仕様

設備型式	三菱タワーパーク M35×1(通り抜け仕様)
配置基数	1 基
収容車台数	普通車 35台
操作方法	TFTディスプレイによる対話式操作 パレット No.入力 暗証番号入力
動力用電源電圧	200V 50Hz

2.2 収容車最大寸法・最大重量

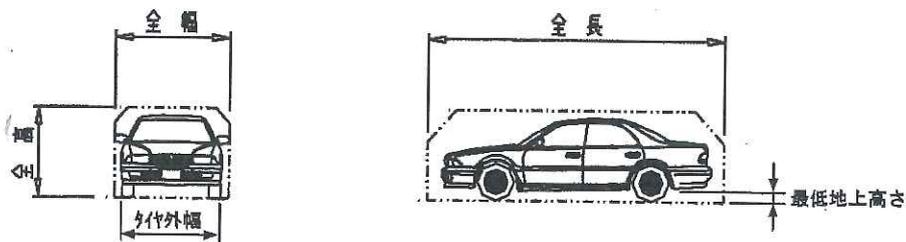
タワーパークに入庫させる車は、下記仕様要目に照らし合わせて、制限寸法、制限重量内であることを確認してください。

- 車高・車長・車幅及び重量は、車検証を参考にしてください。
- 重量は、車両重量にオプション品の重量及び積み荷の重量を加えたものです。
- 制限寸法内・重量内であっても、小型トラック・二輪車（自転車）は絶対に入庫させないでください。

仕様要目

	普通車
全長	5000mm以下
全幅	1950mm以下
全高	1550mm以下 ※アンテナ、キャリアを含む
最低地上高さ	120mm以上
タイヤ外幅	1840mm以下
重量	1700kg以下

普通乗用車の最大収容車形状

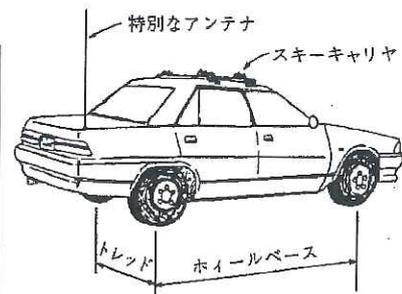


- スキーキャリア、特別なテレビ用アンテナを取付けた車、またトレッド、ホイールベース、最低地上高さ等が標準的でない一部の輸入スポーツカー、改造車等で、入庫できないものがありますのでご注意ください。

▲ 注意

- ・アンテナ等は必ず低くしてください。
- ・キャリア及びタクシーの屋根上表示器で制限高さを超えるものは取外してください。
- ・ドアミラーがパレットからはみ出していないことを確認し、はみ出している場合はドアミラーを折りたたむか、入庫し直してください。
- ・車から降りた後、忘れ物を取り出した後は、全てのドア、ハッチバック、トランクをロックしてください。

注)降雪時には、車の上の雪を入庫前に除雪してください。

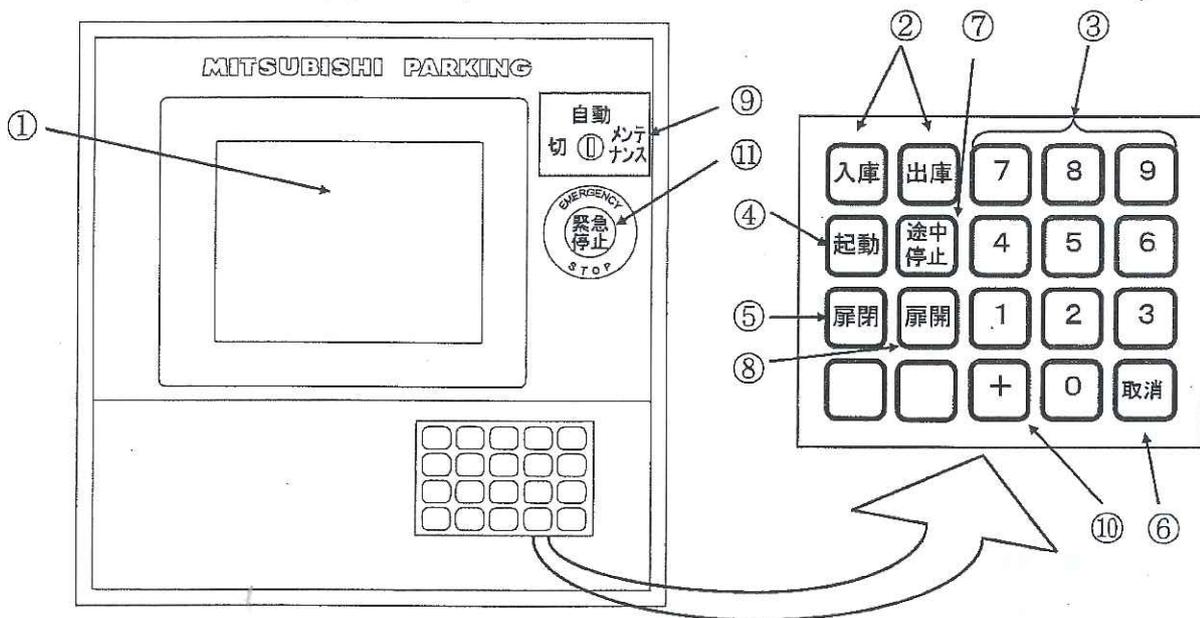


3. 運転操作の説明

三菱タワーパークは各種の自動制御機構と安全装置により、運転操作はきわめて簡単に行えますが、駐車場内及び周辺での事故防止、機械装置の破損防止は、特に留意すべき問題です。これらに対する最も効果的な方法は、運転者の習熟した運転操作の励行にあります。この章の説明に従って、正しい運転操作の励行を実施していただくよう、説明に先立ち特にお願い致します。

3.1 操作盤各部の名前と働き

操作盤



- | | |
|-----------------------|--|
| ① ディスプレイ | ● 入出庫状況と操作の案内を表示します。
タッチパネルとしても使用します。 |
| ② 入出庫ボタン | ● 入出庫の操作時に使用します。 |
| ③ テンキー(数字)ボタン | ● パレット番号や暗証番号の入力に使用します。 |
| ④ 起動ボタン | ● 機械を動かす時に使用します。 |
| ⑤ 扉閉ボタン | ● 扉を閉める時に使用します。 |
| ⑥ 取消ボタン | ● 入出庫の取り止めや誤った番号を入力した時に使用します。 |
| ⑦ 途中停止ボタン | ● 入出庫動作中、その呼出しをキャンセルしたい時に使用します。
(パレット番号入力操作時のみ使用できます) |
| ⑧ 扉開ボタン | ● 未使用 (メンテナンス時使用します) |
| ⑨ 自動、メンテナンス
切替スイッチ | ● 自動運転、運転切、メンテナンス切替時に使用します。 |
| ⑩ +ボタン | ● 入出庫状況の次画面を表示する時使用します。 |
| ⑪ 緊急停止ボタン | ● 緊急時このボタンを押して機械を止めて下さい。 |

3.2 車入庫時の注意事項

入庫車の安全は運転者の安全注意事項の遵守及び駐車場操作者の安全操作が決め手となります。次の手順を確実に励行してください。

3.2.1 車を入庫させる場合

- タワーパークの収容可能寸法・重量に適合する車以外は決して入庫させてはなりません。
入庫できる車は、制限寸法、制限重量以下の乗用車のみで、二輪車、トラックなどは制限寸法以内でも入庫させないでください。また、エンジン停止後最低地上高さ120mm未滿となる、油圧サスペンション、エアサスペンション付の車は入庫出来ません。
なお、制限寸法、制限重量は第2章「収容車最大寸法・最大重量」にてご確認ください。
 - 入庫させる車は場外で必ず一旦停止させ、次のことを励行してください。
 - a) 運転者以外の同乗者を全員降車させてください。
 - b) アンテナを下ろし、ドアミラーをたたんでください。
(自動車電話用のアンテナ等で制限高さを超える物は取り外してください。)
 - c) キャリアやタクシーの屋根上表示器、後部確認用鏡等、制限寸法、制限高さを超える物は取り外してください。
 - d) 降雪などで、車に雪が積もっている場合は、必ず入庫する前に落としてください。
 - 運転者はパレット前後・左右とも中央に正しく車を載せるように静かに車を発進させてください。場内正面奥に設置されている誘導鏡を見て、左右の車輪が中央に乗るように運転願います。
また、特に軽自動車・小型車は、パレット中央（前後・左右とも）に停車させてください。
 - 場内正面奥に見える入庫指示灯が「前進」から「停車」に変わるまで静かに前進させてください。
 - 入庫指示灯の「停車」が点灯したら車を停車させ、次の事を確認してください。
 - a) 運転者はサイドブレーキを必ず強く掛けてください。
 - b) 車内にタバコの吸いがら等がくすぶっていないかを確認してください。
 - c) 車の窓を完全に閉めてください。
 - d) ドアミラー車は必ずドアミラーがたたまれている事を確認してください。
 - e) 運転者は必ずエンジンを止めてから降車し、確実にドアを閉めてください。
 - f) 安全柵を上げてください。(手動安全柵の場合)
 - g) 車のどの部分(特にドアミラー)もパレットからはみ出していない事、また、タイヤが車止め内に収まっている事を確認してから場外へ退出してください。
 - h) 給油口が確実に閉まっていることを確認してください。
- (ドアミラーをたたまずに入庫すると、「停車」が点灯しない場合があります。)**

- 運転者は場外に出ましたら、場内の無人と安全を確認のうえ、**扉閉**ボタンを忘れずに押してください。
- 入口扉を閉める際、操作盤の画面に「一度場内中央まで入りそのままゆっくり退場してください」の画面が表示されることがあります。タワーパークでは、人が場外へ出たことをセンサにて検知する機能を有していますが、次の理由などにより検知できない場合があります。
 - ①場内に人がいる場合
 - ②運転者以外の人が場内に入った場合
 - ③荷物などにより、人とは別にセンサが検知した場合

この表示が出た時は、場内中程まで入り安全を確認した後、外へ出て再度**扉閉**ボタンを押し、扉を閉めてください。出庫操作でも同様に表示されることがあります。

運転者だけが場内に入れる事を想定していますので、**運転者以外の人が場内に侵入した場合、場内に人がいても、この機能が有効になりません。場内へは運転者以外入らないでください。**また、この機能はあくまでもセンサ検知での認識であり、人が場内にいても扉を閉められる条件が成立してしまう場合がありますので、**扉閉**ボタンを押す前には操作者の目で、必ず場内の無人を確認してください。

⚠ 危険

- ・場内へは運転者以外、決して立入らないでください。
又、操作盤の操作は運転者本人が責任を持って行うか、駐車場管理人(係員)が行い、扉閉ボタンを押す前には必ず場内が無人である事と場内外の安全を確認してください。
これを怠ると、人身事故等の重大災害につながる場合があります。

⚠ 注意

- ・入庫前には必ずお車の寸法、重量をご確認ください。
制限寸法、制限重量を超えた車を入庫させた場合、装置又は車の破損につながる事があります。
- ・車を場内に乗り入れる時は必ず静かにゆっくりと乗り入れてください。特に、急発進、急ブレーキは厳禁です。
これを怠ると装置又は車の破損につながる事があります。
- ・降雪などで、車の上ののっている雪を十分に落とさずに入庫させると、センサ等の誤作動の原因となる事があります。
- ・車を入庫させた際、必ずサイドブレーキを引き、ドアミラーをたたみ、すべてのドア、トランク、ハッチバック等がロックされていることを確認してください。
これを怠ると装置又は車の破損につながる事があります。
- ・動物、他の生き物を車内に残したまま入庫しないでください。
これを怠ると動物や他の生き物が絶命する可能性があります。

3.2.2 車を出庫させる場合

- パレットを呼出し後、入口扉及び出口扉が完全に開いたら、運転者のみ場内に入り車に乗ってください。
(手動安全柵の場合は安全柵を下げてから車に乗ってください)
出庫時は徐行運転で車を場外へ出してください。
(けが防止のため足元とパレット端部に注意してください。)
- お連れの方がいる場合、車を場外へ出した後、乗車させてください。
- 車を場外へ出した後、場内の無人及び安全を確認のうえ、忘れずに操作盤の**扉閉**ボタンまたは出口側の**出口扉閉押釦**を押し、入口扉及び出口扉を閉めてください。
- 出庫後は必ず入口扉及び出口扉が閉まった事を確認してください。
- 操作盤のフタを閉めて、鍵を掛けてください。
- 他の交通や通行人の安全を充分確認のうえ、速やかに道路へ出てください。

⚠ 危険

- ・車出庫の際、運転者以外は決して場内に入らないでください。お連れの方は車が場外へ出た後、車に乗ってください。
これを怠ると、人身事故等の重大災害につながる場合があります。
- ・車を場外へ出した後、又は出庫の取消で再格納する時、操作盤の扉閉ボタンまたは出口側の出口扉閉押釦を押し前に、必ず場内が無人である事と、場内外の安全を確認してください。これを怠ると、人身事故等の重大災害につながる場合があります。
- ・出庫後は必ず入口扉及び出口扉が閉まった事を確認してください。
これを怠ると、子供が場内に立ち入ったり、人身事故等の重大災害につながったりする場合があります。

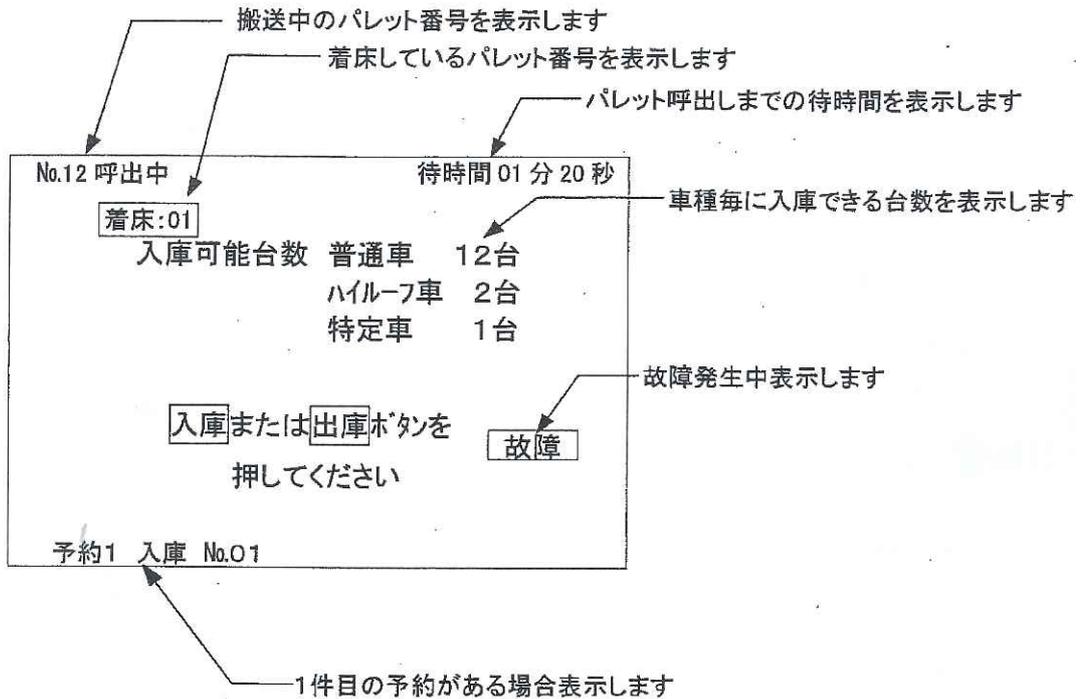
3.3 ディスプレイ表示内容の説明

ディスプレイ表示画面と内容について説明します。

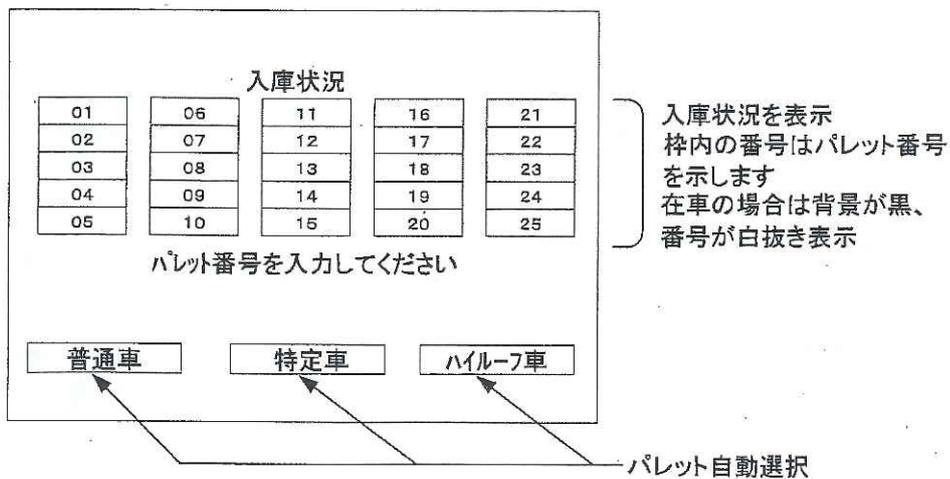
注記)

表示中の「特定車」「ハイルーフ車」表示はオプションです。オプション設定されていない場合は、表示されません。

例1) パレット番号入力画面



例2) 入庫状況画面



3.5 暗証番号入力 操作手順

暗証番号入力ではあらかじめ登録された暗証番号でのみ操作が可能となります。

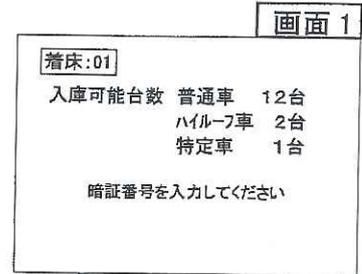
入力した暗証番号が未入庫であれば入庫呼出、入庫済みであれば出庫呼出を行いません。

3.5.1 入庫操作

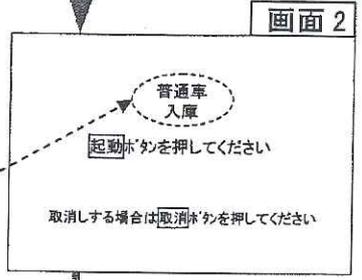
操作ボタン配置



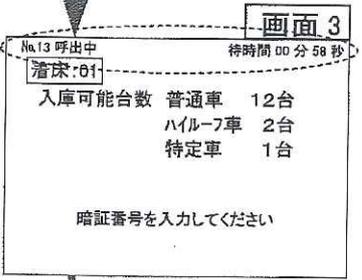
操作盤画面表示



画面 1



画面 2



画面 3

● ① **テンキー(数字)**にて暗証番号を**4桁**

入力してください。[画面2]起動画面が表示します。

ポイント ・間違えないようにゆっくり確実に操作!
・入力した暗証番号により自動的に入庫・出庫が区別されます。

・入力番号を間違えた場合 (A) **取消** を押してください。

ポイント ・あらかじめ登録された暗証番号のみ有効!

● 画面にて車種、入出庫区別を確認のうえ

② **起動** を押してください。

機械が動き始め、自動選択されたパレット番号と待ち時間が表示されます。([画面3])

ポイント ・待時間表示は目安のため動作内容により誤差を生じます。
・この状態からでも次の入出庫予約が出来ます。(1台分のみ) 3.8「予約について」をご参照ください。

○ 同乗者がいる場合、降車させてください。ドアミラーをたたみアンテナを下げて
ください。制限寸法を超えるキャリアーなどを取り外してください。

- : 操作盤での操作
- : 状況の説明、車の操作など

- 空のパレットが到着すると、入口扉が開きます。

[画面 4] 入庫案内画面が表示されます。

入口扉が完全に開いたら、運転者は正面の誘導鏡を見ながら車をゆっくりと前進させ、入庫指示灯の停車が点灯するパレット中央位置に車を止めてください。

- ▲ **危険** 同乗者は入庫前に全員降車させる！
- ▲ **注意** 扉が完全に開くまでは確実にブレーキを掛けておく！
- ▲ **注意** 入庫前にドアミラーをたたみ、アンテナを下ろす！

- 車をゆっくり前進させ、所定の停止位置に停車してください。
- 安全柵を上げてください。(手動安全柵の場合)

[画面 5] 扉閉画面が表示されます。

・入庫をやめる場合は、(A) **取消** を押してください。

ポイント 場内停車後に入庫を取り止める時はそのまま車を出す！

- 運転者場外退出後、**場内の無人及び安全を必ず確認**してから、

③ 扉閉 を押してください。ただし、場内のセンサが反応した場合は、入口扉は反転し開く場合があります。この時は場内の無人及び安全を必ず確認後、再度入口扉を閉めてください。

入口扉が閉まると、格納中が表示され、パレット格納動作が始まります。入庫操作終了です。([画面 6])

次の入庫、出庫の予約が出来ます。

▲ **危険** 入口扉を閉める前には必ず場内の無人を確認！

ポイント 入口扉及び出口扉が閉まる際に場内のセンサが反応すると、扉は反転し開く場合があります。場内の安全、車の停車位置を再度確認のうえ、再度**扉閉** ボタンを押してください。

- ・アンテナを下げずに、またドアミラーをたたみずに入庫すると破損する場合があります。(アンテナやドアミラーを検知するセンサは設置されていません。)
- ・パレット中央に車を停車させなかったり、サイドブレーキの掛かりが不十分だったりすると循環中にパレットが傾き、車の破損や装置の破損につながる場合があります。

- : 操作盤での操作
- : 状況の説明、車の操作など

画面 4

運転者以外は降車し
車を入れてください
入庫を取消す場合は**取消**ボタンを押してください

画面 5

場内の無人を確認の上
扉閉ボタンを押してください

画面 6

№.13 格納中
着床:13

入庫可能台数	普通車	11台
	ハイルーフ車	2台
	特定車	1台

暗証番号を入力してください

3.5.2 出庫操作

操作ボタン配置



- ① **テンキー(数字)**にて暗証番号を**4桁**入力してください。[画面2]起動画面が表示します。

ポイント ・間違えないようにゆっくり確実に操作!
 ・入力した暗証番号により自動的に入庫・出庫が区別されます。

・入力番号を間違えた場合 (A) **取消** を押してください。

ポイント ・あらかじめ登録された暗証番号のみ有効!

- 画面にて車種、入出庫区別を確認のうえ

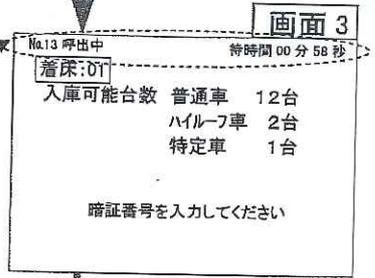
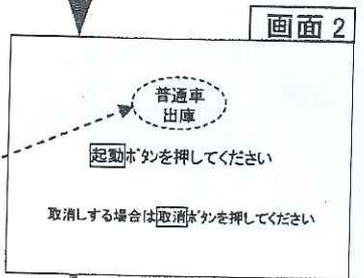
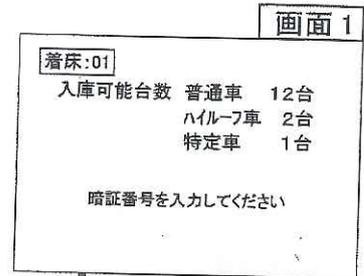
- ② **起動** を押してください。

機械が動き始め、自動選択されたパレット番号と待ち時間が表示されます。([画面3])

ポイント ・待時間表示は目安のため動作内容により誤差を生じます。
 ・この状態からでも次の入出庫予約が出来ます。(1台のみ)
 3.8「予約について」をご参照ください。

- : 操作盤での操作
- : 状況の説明、車の操作など

操作盤画面表示



- 実車パレットが到着すると、入口扉及び出口扉が開きます。

【画面4】出庫案内画面が表示されます。

入口扉及び出口扉が完全に開いたら、運転者のみ場内に入ってください。

▲ 危険 ・場外にいる歩行者や子供には充分注意！

▲ 危険 ・お連れの方は出庫後に乗車！

・出庫を取消す場合は車を出さずに (A) **取消** を押してください。

💡 ポイント ・車の中に忘れ物をした時はこの操作！

- 安全柵を下げてください。(手動安全柵の場合)
- 周囲に注意しながら、車をゆっくり場外へ出してください。

【画面5】扉閉画面が表示されます。

- 車を場外へ出した後、**場内の無人及び安全を必ず確認**してから、

③ 扉閉 または **出口扉閉押釦** を押して、入口扉及び出口扉を閉めてください。ただし、場内のセンサが反応した場合は、入口扉及び出口扉は反転し開く場合があります。この時は場内の無人及び安全を必ず確認後、再度入口扉及び出口扉を閉めてください。

入口扉及び出口扉が閉まると、**格納中**が表示され、パレット格納動作が始まります。出庫操作終了です。([画面6])

次の入庫、出庫の予約が出来ます。

▲ 危険 ・入口扉及び出口扉を閉める前には必ず場内の無人を確認！

💡 ポイント ・出庫後の空パレットに車を入れる事が出来ません。
必ず**扉閉**または**出口扉閉押釦**を押し、
入口扉及び出口扉を閉めてください。

●: 操作盤での操作

○: 状況の説明、車の操作など

画面 4

車を出してください

再入庫する場合は**取消**ボタンを押してください

画面 5

場内の無人を確認の上
扉閉ボタンを押してください

画面 6

No.13 格納中?

溜床:13

入庫可能台数	普通車	13台
	ハイルーフ車	2台
	特定車	1台

暗証番号を入力してください

3.7 出庫後の空パレットへの乗入れについて

全ての操作において、出庫後の空パレットにそのまま入庫車を入れることが出来ません。
次の説明をお読みください。

3.7.1 出庫後の空パレットへ乗入れた場合

全ての操作において、出庫後の空パレットに車を入庫することができません。

● 出庫後

【画面1】扉閉画面表示中に車を入れると

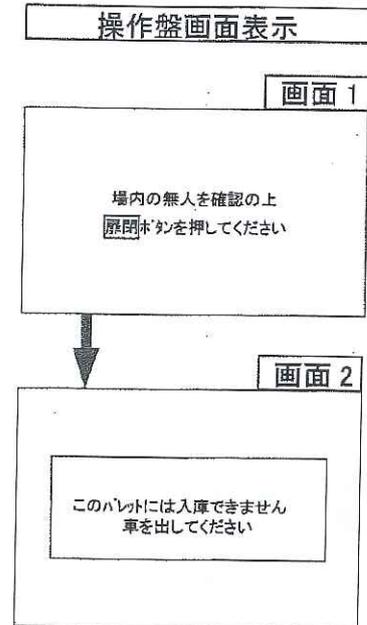
【画面2】乗入れ不可メッセージ画面が表示されます。

車を場外へ出し、空パレットを格納してください。

ポイント 全ての操作において出庫後の空パレットに車を入庫することができません！

● 操作盤での操作

○ 状況の説明、車の操作など



3.8 予約について

3.8.1 予約の方法

- [画面1]にてパレット呼出中、格納中表示している時のみ
入出庫予約が可能です。

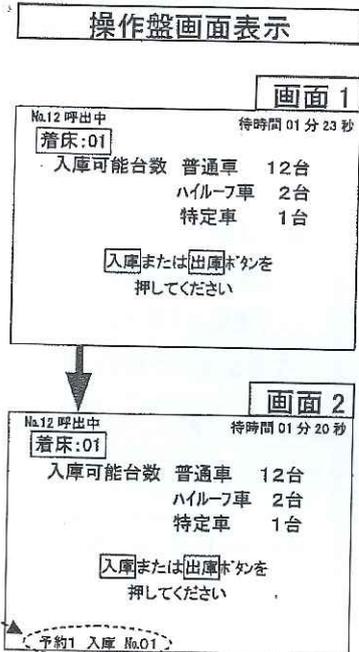
・但し、予約件数上限(機種により件数が異なります)になると
入力しても「ただいま予約受付できません」と表示されますので、
前の動作が終了してから再度入力してください。

ポイント 予約できる数には限りがあります。

- 予約受け付けると操作盤画面下部に
予約番号と入出庫区別、予約したパレット番号が表示します。

暗証番号で入庫予約した場合は動作開始時にパレット番号が
確定するため、予約の状態では ***表示となります。

ポイント 予約しても入出庫の呼出時間は短くなりません！



3.8.2 予約のキャンセル

- 初期画面下部に予約状況が表示されている時のみ
予約のキャンセルが可能です。

ポイント 搬送中のパレットはキャンセルできません！

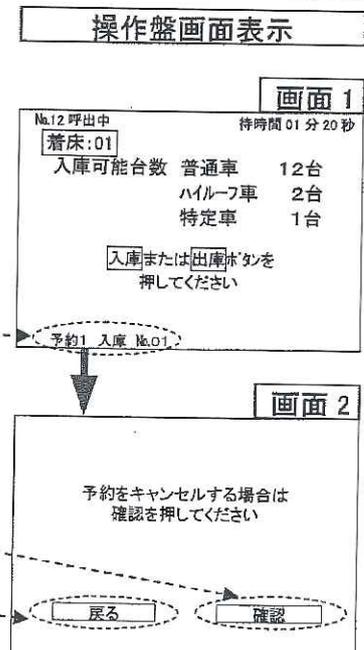
- [画面1]左下の予約表示部をタッチしてください。

[画面2]予約キャンセル画面になります。

[画面2]の確認をタッチしてください。

[画面1]に戻り、予約表示が消去されます。

・予約をキャンセルしない場合、[画面2]の戻るをタッチして
ください。[画面1]表示に戻ります。



●: 操作盤での操作

○: 状況の説明、車の操作など

3.9 途中停止機能について（「パレット番号入力操作」のみ有効）

操作ボタン配置



- 運転中に運転を途中で止めたい場合、① **途中停止** を押してください。

最寄りの所定停止位置で機械装置を停止させて運転をうち切ることが出来ます。

途中停止機能は「パレット番号入力操作」時のみ、途中停止機能を持っていますので、それ以外の運転時では、このボタンを押しても途中停止させることは出来ません。

3.10 非常事態時の対応

3.10.1 緊急停止

今までの運転操作の要領を正しく守っていただきますと、タワーパーク運転中に緊急非常停止を掛けなければならない様な事態は、ほとんど防止できます。もし、車両の出し入れ途中、又は運転者、操作員が場内にいるにも関わらず機械が動き出した場合は、最寄りの緊急停止ボタンを押してください。

緊急停止ボタンは場内左右に各1箇所、操作盤に1箇所設置してあります。

(注意)非常事態時以外は緊急停止ボタンを押さないでください。

自動運転が不能となる場合があります、他の利用者に迷惑が掛かります。

3.10.2 場内に閉じ込められた場合

- 場内に閉じ込められた場合、次の方法で場外に出てください。
 - (1) 入口扉または出口扉脇にある、扉開用押ボタンを押し、扉を開け外に出る。
 - (2) 避難口誘導灯にて示される非常脱出口を開け外に出る。

上記いずれの場合も、機械の動きなどに十分注意してください。また、非常脱出口の位置を事前に確認しておいてください。

(注意)非常事態時以外は非常脱出口を開けないでください。

自動運転が不能となる場合があります、他の利用者に迷惑が掛かります。

▲ 危険

・車両の出し入れ途中、又は運転者、操作員が場内にいるにも関わらず機械が動き出した場合は、緊急停止ボタンを押して機械を停止させてください。

これを怠ると、人身事故等の重大災害につながる場合があります。

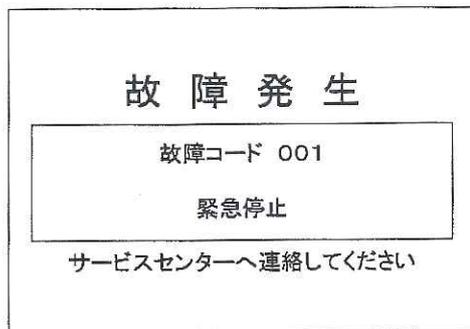
・車内に人がいるうちに機械が動き出した場合、車のドアは決して開けないでください。

これを怠ると、装置や車の破損、又は人身事故等の重大災害につながる場合があります。

このような場合は、車のクラクション等で場外にいる人に助けを求めてください。機械が昇降中に車のドアを開けると重大事故になります。

3.11 故障発生時の対処

設備使用中、やむなく危険回避等安全上の理由により、機械を停止させることがあります。
この時、操作盤の画面表示が次のようになり、故障コードが表示されます。
この場合、機械の安全性の面からもサービスセンターの点検が必要ですので、故障コードを
確認のうえ、速やかにサービスセンターへ連絡してください。
操作盤付近に貼ってある緊急連絡先へ連絡をお願いします。
また、緊急連絡先は、本書の三菱立体駐車場緊急連絡網にも記載されております。



操作盤の付近に連絡先のシールが貼ってあります。

⚠ 危険

- ・故障が発生した時は、むやみに操作せず、必ずサービスセンターに連絡してください。
- ・むやみに操作すると、原因の特定が困難になるばかりでなく装置の破損にもつながります。
- ・これを怠ると、機械の破損、又は人身事故等の重大災害につながる場合があります。

三菱立体駐車場
緊急連絡網

お客様

三菱立体駐車場 横浜サービスセンター

平日 AM 8:00～PM 7:00

TEL:045-574-4417

休日・夜間 PM 7:00～AM 8:00

TEL:090-6185-3887

三菱立体駐車場 横浜統括サービスセンター

平日 AM 8:00～PM 7:00

TEL:045-322-2645

休日・夜間 PM 7:00～AM 8:00

TEL:090-4823-2225

三菱重工メカトロシステムズ㈱

パーキング工事部 TEL:045-319-6354

平日 AM 8:30～PM 5:30

三菱重工メカトロシステムズ㈱

パーキング営業部 TEL:045-319-6330

平日 AM 8:30～PM 5:30